

わたくしたちの町

人口(男).....4,741人
(女).....5,030人
合計.....9,771人
2月中の転入 44人
転出 15人
世帯数.....2,213世帯
(2月末日住民登録人口調)

広報

あいかわ

二十六議案可決

新年度予算 十七億二千二百万円

サヨナラ定例会閉幕

二月十八日招集された三月定例町議会は、二月二十四日まで七日間の会期で審議され、去る二十四日午後の本会議で条例関係十一件、予算関係十件、単行案件四件の全議案を原案どおり可決、また付託された陳情三件についても原案を可決し閉会しました。

今議会は、三月二十六日、四議員から一般質問が町議会議員選挙を目前に出されました。主な議案の内容は次のとおりです。

合川町職員定数条例の一部を改正する条例の制定

教育委員会教育長の給与を現行の二二〇、〇〇〇円から二六〇、〇〇〇円に改正するもの。

合川町職員の旅費支給条例の一部を改正する条例の制定

町職員の旅費について鉄道片道百キロメートル以上(現行八〇キロ)にのみ特車料金を支給することに改正するもの。

合川町役場庁舎建設基金条例の制定

老旧甚だしい役場庁舎を建て替えるに五十一年度を準備年度として五十二年度、五十三年度にかけて三カ年間にわたり庁舎を建築するために建設基金を設定したものです。

合川町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定

身分、印鑑、公課、土地建物、租税、資産、等に関する証明及び公簿、公文書又は図面の謄本または抄本の交付は一枚につき、また公簿、公文書又は図面の閲覧は一件につき、それぞれ手数料を現行の五十円を七十円に改正したものです。

合川町母子健康センター使用料等徴収条例の一部を改正する条例の制定

簡易水道の加入分担金を分納料を一万五千円から二万円に改正したものです。

昭和五十年一般会計補正予算

これまでの予算総額から歳入歳出それぞれ千三百九十四万二千円を減額し、歳入歳出予算の総額を十六億六千九百四十八万七千円としたものです。

減額の主なものは、公共事業抑制による、農業土木関係事業等の次年度繰延べなどとなっております。

昭和五十一年度一般会計計予算

総額十七億二千二百二十九万九千円でありその内容については別表(二面掲載)のとおりであります。



町政説明をする島山町長

度予算の内容を中心とする施政の方針について説明がなされ、一般質問は、大野台開発、道路の整備と交通対策、農業振興、出稼き問題と福祉政策、教育問題など当面する重要問題について町政説明をする島山町長

町職員の数値を今後約五年間を目途に現定数二二〇名を一一〇名に削減するものであります。

教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正

町職員の数値を今後約五年間を目途に現定数二二〇名を一一〇名に削減するものであります。

町政説明をする島山町長

町職員の数値を今後約五年間を目途に現定数二二〇名を一一〇名に削減するものであります。

町政説明をする島山町長

町政説明をする島山町長

町政説明をする島山町長

町政説明をする島山町長

町政説明をする島山町長

町政説明をする島山町長

町政説明をする島山町長

町政説明をする島山町長

町政説明をする島山町長

みんなで考えよう、お互いの老後を。

社会福祉を考える集い

社会福祉を考える町民の集いは、「みんなで考えよう、お互いの老後を」を主題にして、三月四日公民館において開かれました。

この集いには、寿クラブ民生委員、小、中学校の先生、青年、婦人、青少年協ボランティアなどの町民各層を代表する方々が約八十名参加して、六、六式討議、パネル討議により真剣な討議が展開されました。

合川町の社会福祉運動は「社会福祉の町」を宣言して以来、相互扶助の精神に連帯された住民運動として定着しつつありますが、老人福祉の町、事業の推進を機会に、もう一度町民ひとりひとりの課題としてうけとめ、生活点に根をはった福祉の増進を図ることを目的として実施されたもので

集いはまず、開会式の後「社会福祉の町」を宣言し、社と住民運動の展望について講師の法政大学教授松下定着しつづありますが、老人福祉の町、事業の推進を機会に、もう一度町民ひとりひとりの課題としてうけとめ、生活点に根をはった福祉の増進を図ることを目的として実施されたもので

集いはまず、開会式の後「社会福祉の町」を宣言し、社と住民運動の展望について講師の法政大学教授松下定着しつづありますが、老人福祉の町、事業の推進を機会に、もう一度町民ひとりひとりの課題としてうけとめ、生活点に根をはった福祉の増進を図ることを目的として実施されたもので

集いはまず、開会式の後「社会福祉の町」を宣言し、社と住民運動の展望について講師の法政大学教授松下定着しつづありますが、老人福祉の町、事業の推進を機会に、もう一度町民ひとりひとりの課題としてうけとめ、生活点に根をはった福祉の増進を図ることを目的として実施されたもので

集いはまず、開会式の後「社会福祉の町」を宣言し、社と住民運動の展望について講師の法政大学教授松下定着しつづありますが、老人福祉の町、事業の推進を機会に、もう一度町民ひとりひとりの課題としてうけとめ、生活点に根をはった福祉の増進を図ることを目的として実施されたもので

集いはまず、開会式の後「社会福祉の町」を宣言し、社と住民運動の展望について講師の法政大学教授松下定着しつづありますが、老人福祉の町、事業の推進を機会に、もう一度町民ひとりひとりの課題としてうけとめ、生活点に根をはった福祉の増進を図ることを目的として実施されたもので

集いはまず、開会式の後「社会福祉の町」を宣言し、社と住民運動の展望について講師の法政大学教授松下定着しつづありますが、老人福祉の町、事業の推進を機会に、もう一度町民ひとりひとりの課題としてうけとめ、生活点に根をはった福祉の増進を図ることを目的として実施されたもので



社会福祉を考える集い

「働くおじいさん」と題して朗読があり、参加者の感銘をうけました。午後からの六・六式討議では「老後生活をどう送るか……いま、なすべきことは……」について討議し、さらにパネル討議では、島山町長、木村修司大野台の里「社会福祉を考える」基調講演に熱心に耳をかたむける参加者

梅の木学級が三月十三日、懐旧の心が湧いて日催されたが、大内沢の感動した。成田キエさんの作詞した「梅の木節」は素晴らしい心を色紙にしたためて「会うことも、別れなくとも、」

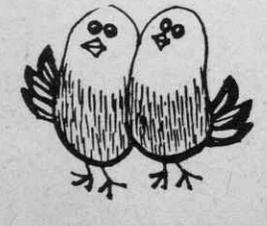
めでたく完成 西小学校体育館

かねて建築中であった、町立西小学校体育館がこのたびめでたく完成。三月八日喜びの中で竣工式が行なわれました。

西小学校では昭和四十八年十二月すでに校舎が完成



近代的に完成の西小体育館



町長日記から

梅の木学級が三月十三日、懐旧の心が湧いて日催されたが、大内沢の感動した。成田キエさんの作詞した「梅の木節」は素晴らしい心を色紙にしたためて「会うことも、別れなくとも、」

“あなたの国民年金の掛金は”



国民年金制度ができ、掛金の納入が始まったのは、昭和三十六年四月。五十二年四月でちょうど満十五年になりました。二月末日現在、合川町には、すでに掛金を掛け終った老齢年金を受けている方が六百四十七人います。

この方々にとって、年金があるということほど心強い支えはありません。もちろん、この方々は掛金を完納したから年金を受けることができているのであって、もし、未納のままにしていたならば、年金を受けることはできなかったでしょう。

登記所鷹巣に統合

秋田地方務局合川出張所（登記所）はこの三月十五日付で鷹巣出張所に統合され、十六日から閉鎖されました。

登記所の統合は国が行政機構の簡素化の一環として昭和四十六年以来五カ年にわたって進められて来たもので、その間当町ではこれまでの実績や、今後国土調査及び現場整備事業関係でさらに登記事務が多くなるなどの理由で、存置の要望を強く続けてきましたが、国でも本年三月まで整理統合を延ばして来たものの、今回整理統合に踏み切ったものです。

土地や建物を売ったとき

土地や建物を売ったときの利益を譲渡所得といい、これに対して税金がかかります。

譲渡所得は、譲渡代金から①取得費、②仲介手数料や測量費などの譲渡費用を差し引いたものです。

譲渡所得の税金は、①昭和四十三年以前から持っていた場合の「長期譲渡所得」と②四十四年以後の場合の「短期譲渡所得」とに分けて計算されます。

税金

○佐藤英治（四七才）
合川町駅前、商業

還暦おめでとう

ことしも還暦祝を四月におこなう予定ですが、このほど町社協でまとめた該当者の皆さんをご紹介いたします。

- 大正四年四月一日から、大正五年三月三十一日までにお生れになった方で、名簿にご紹介されていない方は、町社協（電話二二二番）にお問い合わせください。
- なお、日時が決り次第、本人あてにご案内いたします。
- ▼道城一 森岡典吉、今泉為治、穴倉和市郎、松橋ミヨ
- ▼上杉一 米倉甚助、長浜タダ、工藤堅治、関キヌ、工藤八太郎、工藤宇一郎、正田イク、正田リエ、米倉宇一郎、永井綾子、永井喜代治、工藤カツ、関ハル、二階堂佐助、関ミサ、米倉岩藏、二階堂一郎、後藤留吉
- ▼下杉一 桜井ハル、金田吉治、後藤長一郎、後藤七太郎、桜井佐太郎、成田助吉
- ▼伊勢金治、福岡勝治、▼駅前一 工藤佐五郎、斉藤ツエ、新田タケ、成田為蔵、佐藤ヨシエ、畠山宇之助、佐藤孫治、▼川井一 佐藤要吉、吉田喜助、吉田トヨ、佐藤キサ、佐藤徳五郎、村形ツタ、佐藤チエ、桜庭ツネ、▼梅栄一 近藤芳治郎、▼李俗一 木村キサ、成田シエ、平川ミエ、成田キヨノ、成田ナカ、成田東蔵、小林要次郎、清原チヨ、近藤ツヨ
- ▼近藤源四郎、▼羽根山一 松岡吉太郎、金田タキエ、松岡林蔵、松岡佐久治、松岡ナヨ、松岡ナミ、▼羽立一 藤岡ハキ、藤岡マツエ、▼福田一 鈴木ミチ、▼新田目一 齊藤種子、中島清一、齊藤佐市、安部利一郎、安部ミネ、▼杉山田一 伊東光太郎、伊藤キヨノ、▼雪田一 杉淵宗次、山岡チエ、▼鎌沢一 清水ヨシ、田中ミヨ、加藤鉄雄、鈴木由太郎、本間あい、御所野イヨ、岸田トヨ、加藤正、▼三木田一 三浦くに、三浦チヨノ、三浦ナツ、三浦ナツエ、三浦タミ、三浦セツ、三浦ハナ、三浦リサ、▼三里 福岡ミツエ、福岡政之助、松橋弥一郎、▼芹沢一 長田トヨ、桜庭チヤ子、▼東根田一 佐藤一蔵、柳田善太郎、杉淵耕次郎、▼西根田一 桜田キヨ、金田カネ、金田タキ
- ▼八幡倍一 伊勢アサ、藤田鶴治、藤島タキ、藤田吉之助、相馬長吾郎、▼木戸石一 佐藤シガ、沢藤三郎、沢藤キク、小野イト、佐藤フツエ、桜田チヨ、小田モヨ、畠山知一郎、藤島与一郎、藤島キヨ、長岐ハツエ、正田シナエ、▼増沢一 杉淵ヨシエ、成田安茂、杉淵ナヨ、豊村仁市

4月から国民年金の掛け金が変わります



国民年金の掛け金が4月から1,400円になります

追加年金は 1,800円に

民生委員の異動

（駅前地区）

このたび、欠員となっていた駅前地区担当の民生委員に次の方々が厚生大臣から委嘱されました。

民生委員は、地域の実情を把握し、生活上のいろいろな相談に応じてくれますので、どうか気軽にご相談してください。

○米倉四郎（五〇才）
合川町駅前、会社員

くらしと消費

買ひもの四原則

買ひもの上手になるには、量目不足、見せかけだけの値段や品質、そしてすぐこわれる耐久消費財など、よく調べることです。衝動買ひはムダのもと。

量目、価格、品質、機能に注意しましょう。

単位価格（グラム当たりのねだん）、正しい計量、そして風袋（パッケージ）抜きの中身の重さで買ひましょう。

価格

「市価より安い大安売り」では、「市価」に注意。安からう悪からうをつかまな。交換会や共同購入を利用しましょう。

品質

ジス（JIS）、ジャス（JAS）などのマークや「家庭用品品質表示法」による表示を確かめて。色つき食品など、厚化粧

機能

機械、器具類は機能がかんじん。商品比較テスト結果などの情報をよく調べ、使っている人にも聞いてから選ぶことです。

便利メモ

古くなった牛乳を捨てずに雑きんにけに使うとよい。牛乳のアルカリ性がツヤ出しの働きをします。

のものは「要注意」。

交通災害共済ただ今受付中

掛金一人年 300円

期間51・4・1~52・3・31

まだ加入していない方は、至急申込みを

役場総務課

餅つき大会スナップ

3月13日

合川中学校

実習田の収穫と卒業を祝って

全校四百八十名の生徒がくり広げる餅つき大会、体育館いっぱい歓声と熱気があふれる。

わたしだって……。とチカラいっぱいキネを振りあげるこの迫力は男子生徒も顔負け



「意気もびつたり」なかなかの感じ、とてもはじめとは思えないおふたりさんです。

もうこれくらいいいかな？早くあんこモチ。を食たいなあ！

みんなの広場

地域活動だより

地域を学習

大野台の里慰問

桃栄婦人学級

合川の地域を学習しようというこゝで、去る二月二十三日桃栄婦人学級(代表阿部日出子さん)では、慰問をかね大野台の里(管理者木村修司氏)を訪ねました。

はじめに、木村愛生園長さんから、園の概要などのお話があり、特に「この園生は八割は体と心(頭)が弱いけれども、現代社会



大野台の里を慰問した桃栄婦人学級(四ツ葉寮)

に失われつつある人間性(生れたまま)をそのまま生かして、社会復帰のため一生懸命頑張っています。

どうか同情ではなく正しい理解をしていただきたい」とあいさつがあり、そのあと、金田係長さんの案内で各施設(愛生園、ひばりヶ丘ホーム、厚生園、四ツ葉寮)を慰問しました。

見学者の中には慣れない手つきにもかかわらず一生懸命仕事に打ちこんでいる姿に涙ぐむ場面もありました。

「合川(ふるさと)をもっと広くみつめるために、町内の施設を見学したい」と畠山八重さんは話していました。

川井老人クラブ

善意のぞうきん多数を贈る

川井老人クラブ(会員六十五名、会長佐藤長四郎さ



れからも続けていきたい」と会長の佐藤さんは話していました。

本をたくさん

三月八日、木戸石の桜田初雄さんから、松本清張、梶山秀之などの著書五二冊もの本をいただきました。



寄贈の図書と桜田さん

この本は読書好きの桜田さんが日頃愛読したもので「町の読書好きの人のお役に立ててほしい」とのことでした。いただいた本は図書室に陳列してありますので、どしどしご利用ください。

孫と仲良く花づくり

福祉課、公民館共催の「彼岸花作り講習会」は、二月二十三日から三月八日まで開かれました。

この「彼岸花作り講習会」は「高齢者学級」の一つとして昨年から行っているもので、今回は八会場(上杉、鎌沢、李倍、増沢、三里、駅前、羽根山、木戸石)で開かれました。

会場には孫をつれたおばあちゃんや、夫婦での参加もあり、リボンフラワーやペーパーフラワーのカーネーション、グラジオラス、バラなどを作り、「これだ、彼岸花を買わなくてもええじゃ」と、我ながら満足なようでした。

善意のご寄付

次の方々から、故人の香典返しに代えて尊い浄財の寄付をいただきました。

町の社会福祉協議会の活動費に繰り入れ、有効に役立たせることにいたしました。

紙上を通じて厚くお礼申し上げます。

○相馬三五郎(八幡倍) 母・モトさんの香典返しにかえて一万円
○松井幸一(福田) 祖母・ムラさんの香典返しにかえて一万円
○岸田悦治(鎌沢) 父・孝一さんの香典返しにかえて二万円
○成田徹哉(李倍) 祖父・盛悦さんの香典返しにかえて三万円
○伊藤潤二郎(木戸石) 父・富治さんの香典返しにかえて一萬五千円
○高橋直一郎(八幡倍) 父・忠一郎さんの香典返しにかえて二万円
○津幡忠雄(道城) 父・福松さんの香典返しにかえて一万円
○安部久直(増沢) 祖母・ナツさんの香典返しにかえて一万円
○奈良貞蔵(増沢) 父・運吉さんの香典返しにかえて二万円
○沢藤勇治(木戸石) 母・ナカさんの香典返しにかえて一万円

慶弔だより

自二月十一日 至三月 十日

●おめでとうご健康をお祈りいたします
沢藤浩平・孝志長男(木戸石)、近藤里香子・年春長女(駅前)、佐藤貴子・清長女(川井)、沢藤豊・公作二男(木戸石)、藤島香菜子・照明長女(木戸石) 伊勢真喜子・俊昭二女(駅前)、新田雅美・勉長女(新田目)、高橋幸子・征雄長女(駅前)

公民館のうきん

地域にこの輪を広げよう

初の成人・婦人学級交流学習会開く

相互理解を深め、豊かに住みよい地域社会づくりのため「生活を語ろう」をテーマに成人(林業部門)婦人学級の交流学習会は、婦人会の協力を得、去る三月十三日公民館で行われました。

開会式のあと、県北教育事務所、主任社会教育主事 湊正俊先生から「成人学習の進め方」と題してユーモアたっぷりの講話があり、午後からは、分科会(第1、津幡忠一さん、第2、土濃塚利助さん、第3、佐藤富治さんの司会)にわか



熱心に学習する学級生

交わされました。

初めての企画にとまどいながらも次第に雰囲気にもなれ、職場の実態(成人)、

第十五回婦人問題研究会は合川町婦人団体連絡協議会の主催により、去る三月七日公民館で行われまし

身じかな問題話し合う

第15回婦人問題研究会

はじめに土濃塚婦人会長からあいさつがあり、続いて畠山町長から町政の現状と将来的展望について話があり、その中で、若い世代の就職問題にふれ、このことは、町全体の問題として取り組んでいるので、いましばらく時間をかけてほしいとのべられました。



はじめに土濃塚婦人会長からあいさつがあり、続いて畠山町長から町政の現状と将来的展望について話があり、その中で、若い世代の就職問題にふれ、このことは、町全体の問題として取り組んでいるので、いましばらく時間をかけてほしいとのべられました。

学級閉講式

栄改リーダー

栄養改善リーダー学級(運営委員長佐藤トミさん)

今後は益々地域での活躍が期待されています。

尚、昭和五十一年度は四月開講の予定です。

◆ ◆ ◆



孫をつれて花づくりするクラブ員

中には「材料を分けてもらって帰ってからも作る」という人や「部落で講習会をやるから」というので、三会場まわった公民館主事さんもおりました。

この花作りは、いつでも出来ますので、部落のグル

クラブ員

高橋忠一郎(本人)(八幡倍)、相馬モト(三五郎養母)(八幡倍)、伊藤富治(本人)(木戸石)、安部ナツ久直祖母(増沢)、松井ムラ・幸一母(福田)、成田直治(本人)(李倍)、松橋朋子・武夫長女(道城)、津幡福松(本人)(道城)、吉田シキ・春二母(川井)、後藤長兵衛・猛雄養父(駅前)、沢藤ナカ・勇治養母(木戸石)、奈良運吉(本人)(増沢)、松橋兵吉(本人)(摩当)